

研究実施のお知らせ

研究課題名

脳脊髄腫瘍のバイオマーカーの探索と標的治療開発に向けた遺伝子解析及びヒト由来脳脊髄腫瘍幹細胞株を用いた前臨床研究

研究の対象となる方

2026年4月1日以降、神奈川県立がんセンター脳神経外科において、脳脊髄腫瘍の治療を受けられた方、または今後受けられる方。

研究の目的

脳脊髄腫瘍の発生・進展に関連する遺伝子異常や分子生物学的特徴を明らかにし、新規バイオマーカーおよび分子標的治療法の開発につなげることを目的としています。

研究の方法

通常診療で採取された手術検体、血液、髄液などの残余検体および診療情報を用いて、DNA・RNA解析、蛋白解析等を行います。収集する情報には、年齢、性別、病理診断、画像所見、治療内容、予後情報等が含まれます。

[研究の期間]

研究許可日～2027年11月30日

[試料・情報の提供・取得・管理]

収集した試料・情報は匿名化したうえで、研究代表機関である横浜市立大学等へ提供されます。対応表は当センター内で厳重に管理し、外部へ提供することはありません。

[試料・情報の利用又は提供を開始する時期]

研究許可日から1ヶ月後以降

個人情報の管理方法

患者さんの情報は、容易に個人を特定できないように符号化し、研究用に割り振られた番号と患者さんを結びつける対応表は外部に提供しません。

各測定機関においても、適切な措置を講じて得られたデータを厳重に管理します。解析機関の一つにマサチューセッツ大学（米国）が含まれますが、米国は、個人情報保護法ガイドライン（外国にある第三者への提供編）の「個人の権利利益を保護する上で我が国と同等の水準にあると認められる個人情報の保護に関する制度を有している外国等」には該当しません。

また、研究成果を学会や学術雑誌で公開する場合がありますが個人が特定できない状態で行います。

研究資金および利益相反

本研究は、横浜市立大学脳神経外科教室基礎研究費、横浜市立大学戦略的研究推進事業費、および一部企業等との共同研究費を用いて実施します。本研究に参加される方に、研究に関する費用をご負担いただくことはありません。

本研究に係る利益相反については、横浜市立大学および神奈川県立がんセンターの利益相反委員会に申告し、審査結果に基づき適切に管理します。神奈川県立がんセンターにおける利益相反審査結果については、結果通知書を入手次第、提出します。本研究は、特定の企業や団体の利益を優先するものではなく、研究の公正性および透明性を確保して実施します。

研究組織

本研究は、横浜市立大学を研究代表機関とする多機関共同研究として実施します。収集された試料・情報は、研究計画書に定められた共同研究機関および解析機関において、遺伝子解析、蛋白発現解析、細胞培養、薬剤感受性試験等の基礎的解析に用いられます。

主な解析・共同研究機関には、横浜市立大学、国立がん研究センター、杏林大学、マサチューセッツ総合病院、第一三共株式会社、小野薬品工業株式会社、中外製薬株式会社、株式会社 Rhelixa 等が含まれます。

研究代表者（研究で利用する試料・情報の管理責任者）：

横浜市立大学 脳神経外科（氏名）山本哲哉

研究事務局

横浜市立大学 脳神経外科（氏名）立石健祐

共同研究機関

（施設名）神奈川県立がんセンター 脳神経外科（氏名）大島聡人

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2027年11月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者: 大島聡人

連絡先: 神奈川県立がんセンター 脳神経外科

住所 〒241-8515 神奈川県横浜市旭区中尾 2-3-2

電話番号 045-520-2222 (代)